

令和 7 (2025)年度一般選抜 出題の意図

■一般選抜 1 期「国語」

【問題一】

問一

漢字の能力を測る出題である。よみがなと文脈から適切な漢字表記を想起し、正しく記載できるかを問うている。

問二

文章読解と語彙の能力を測る出題である。空欄に当てはまる適切な語を文章中から発見できるか、さらにその後の対義語を自身の語彙力によって想起できるかを問うている。

問三

図と文章とを関連させながら理解する能力を測る出題である。図（ここではグラフ）を正しく読み取り、その理解を文章中の空欄に当てはまるように再構成できるかを問うている。

問四

文章読解、特に文章の論理的構成を捉える能力を測る出題である。段落のテーマと配列を適切に理解した上で、段落と段落との論理的関係を表す接続語を正しく選択できるかを問うている。

問五

文章読解と語彙の能力を測る出題である。文章全体の中心的テーマを捉え、それを表すキーワードを文章中から識別し、抜き出せるかを問うている。

問六

文章読解の能力を測る出題である。文章の中で、特に複雑性が高く高度な説明を適切に読み取り、理解できるかを問うている。

問七

根拠に基づいて主張を理解する能力、及びその理解を再構成して説明する能力を測る出題である。著者の主張がどのような客観的根拠に裏づけられているかを網羅的に理解し、自己の言葉で再構成して明快に説明できるかを問うている。

問八

文章読解とレトリカルな表現力を測る出題である。文章全体の中心的テーマを捉えた上で、それをアイロニカルな効果的表現へと再構成できるか（空欄を埋めて完成させられるか）

を問うている。

問九

文章読解の能力を測る出題である。文章の中の、特に受験生にとって未知の専門用語が使用された高度な説明を、全体の文脈の読み取りを頼りに、意味を推測し解釈できるかを問うている。

【問題二】

問一

漢字の能力を測る出題である。よみがたと文脈から適切な漢字表記を想起し、正しく記載できるかを問うている。

問二

四字熟語の能力を測る出題である。漢字4文字の四字熟語の構成の基本的理解に基づき、隠された一字を推測・想起し、記載できるかを問うている。

問三

文学史に関する能力を測る出題である。近世・近代文学の2作品について、著者名と作品名とを適切に結びつけられるかを問うている。

問四

文章読解と語彙の能力を測る出題である。受験生にとって馴染みの薄い古い表現について、文脈の読み取りを頼りに、意味を推測・解釈できるかを問うている。

問五

文章読解の能力、特に根拠に基づいて主張を理解する能力を測る出題である。日常的にはあまり用いない、評論ならではの高度な言い回しについて、文脈から意味を推測し、同義の文を見つけて抜き出せるか、また著者の主張がどのような根拠に裏づけられているかを理解し、適切に選択できるかを問うている。

問六

文章読解の能力を測る出題である。受験生にとって馴染みの薄い古い表現について、文脈の読み取りを頼りに、意味を推測・解釈できるかを問うている。

問七

文章読解の能力を測る出題である。文章全体の中心的テーマを捉え、それを表すキーワードを文章中から識別し、抜き出せるかを問うている。

問八

文章読解の能力を測る出題である。指示語を含む表現について、文脈の読み取りに基づき、何を指しているかを識別し、抜き出すことができるかを問うている。

問九

文章読解の能力を測る出題である。必要に応じて、文章を細部まで読み込み、精細に把握し、必要な情報を抽出できるかを問うている。

問十

文章読解の能力を測る出題である。文章で主張される著者の考えについて、全体の文脈の読み取りに基づき、正しく理解できるかを問うている。

■一般選抜2期「国語」

【問題一】

問一

漢字の能力を測る出題である。必要に応じて文脈も手がかりとしながら、よみがなから適切な漢字表記を想起し記載できるか、及び漢字から適切なよみがなを想起し記載できるかを問うている。

問二

文章読解の能力、及びその理解を再構成して説明する能力を測る出題である。文章全体の主題を捉えながら、必要に応じて細部まで読み込み、精細に把握し、自己の言葉で再構成して明快に説明できるかを問うている。

問三

図と文章とを関連させながら理解する能力、及びその理解を再構成して説明する能力を測る出題である。図(ここではグラフ)を正しく読み取り、出題文と文脈をふまえて解釈し、それを自己の言葉で再構成して明快に説明できるかを問うている。

問四

文章読解と語彙の能力を測る出題である。出題文のヒントをふまえ、文脈に合う適切な語を想起し、記載できるかを問うている。

問五

文章読解、特に文章の論理的構成を捉える能力を測る出題である。段落のテーマと配列を適切に理解した上で、段落と段落との論理的関係を表す接続語を正しく選択できるかを問うている。

問六

文章読解と語彙の能力を測る出題である。出題文のヒントをふまえ、文脈に合う適切な語を想起し、記載できるかを問うている。

問七

文章読解と語彙の能力を測る出題である。文章の中で、特に複雑性が高く高度な説明を適切に読み取って理解できるか、またそこで説明されている現象について端的に表す効果的表現を想起し、選択できるかを問うている。

問八

図と文章とを関連させながら理解する能力を測る出題である。図(ここではグラフ)を正

しく読み取り、文脈をふまえて解釈できるかを問うている。

問九

文章読解の能力を測る出題である。文章の中の、特に受験生にとって未知の専門用語が使用された高度な説明を、全体の文脈の読み取りを頼りに、意味を推測して解釈し、それに沿って空欄を埋める適切な表現を選択できるかを問うている。

【問題二】

問一

漢字の能力を測る出題である。必要に応じて文脈も手がかりとしながら、よみがなから適切な漢字表記を想起し記載できるか、及び漢字から適切なよみがなを想起し記載できるかを問うている。

問二

文章読解、特に文章の論理的構成を捉える能力を測る出題である。段落のテーマと配列を適切に理解した上で、その論理的配列を表す接続語を正しく選択できるかを問うている。

問三

文章読解の能力を測る出題である。文章中で既に示した内容を、反復を避けて言い換えている表現について、文脈の読み取りに基づき、何を指しているかを識別し、抜き出すことができるかを問うている。

問四

文章読解の能力を測る出題である。文章中で既に示した内容を、反復を避けて言い換えている表現について、文脈の読み取りに基づき、何を指しているかを識別し、抜き出すことができるかを問うている。

問五

文章読解と語彙の能力を測る出題である。文章の中の、特に受験生にとって未知の専門用語について、周辺の文脈の読み取りを頼りに意味を推測して解釈し、その意味を端的に言い得ている別の表現を抜き出せるかを問うている。

問六

文章読解と語彙の能力を測る出題である。文章の中の、特に受験生にとって未知の専門用語について、周辺の文脈の読み取りを頼りに意味を推測して解釈し、適切に選択できるかを問うている。

問七

文章読解の能力を測る出題である。文章中の省略を含む表現について、文脈の読み取りに基づき、何が省略されているかを識別し、適切に指摘できるかを問うている。

問八

文章読解とレトリカルな表現力を測る出題である。文章全体の中心的テーマを捉えた上で、それを表す詩的な効果的表現へと変換し、該当する表現を抜き出すことができるかを問うている。

問九

文章読解の能力、及びその理解を再構成して説明する能力を測る出題である。評論ならではの高度な言い回しについて、出題文のヒントをふまえ、文脈から意味を推測して解釈し、自己の言葉で再構成して明快に説明できるかを問うている。

問十

文章読解の能力、及びその理解を日常的経験・知識へと広げて省察し敷衍する能力を図る出題である。出題文の範囲に書かれていた事項を網羅的に捉え、それらの他に著者が何に言及する可能性があるのかを、文脈と自己の日常の経験・知識を手がかりに推測し、自己の言葉で再構成して明快に説明できるかを問うている。

■一般選抜1期「英語」

【問題Ⅰ】

長文読解問題である。

問1～3

語彙力問題の形式で、文中に使われている語句の意味を、文の内容を踏まえながら正確につかむ力が養成されているかを問う問題である。

問4～6

内容把握問題の形式で、文章の内容を正確に理解できているかを問う問題である。

【問題Ⅱ】

会話形式の長文問題である。

問1

会話形式の長文を読み、会話がうまく流れるよう、前後の発言から類推して正しい文を選択する力をみる問題である。

問2

会話全体の内容が理解できているかをみる問題である。

【問題Ⅲ】

会話形式の短文問題である。

短い会話文を完成させることで、簡単な会話のやり取りをする力をみる問題である。

【問題Ⅳ】

文法・語彙問題である。

基本的な文法事項および語法、イディオムなどの理解度をみる問題である。

【問題Ⅴ】

語句整序問題である。

基本的な英語構文を含む整序問題で、英作文力をみる問題である。

■一般選抜2期「英語」

【問題Ⅰ】

長文読解の形式の問題である。高校レベルの語彙や表現から、発信者の心理を把握する力が問われている。

【問題Ⅱ】

対話形式の英文を完成させる問題である。話者同士がどういう意図で発信をしているのかを推測する力が問われている。

【問題Ⅲ】

基礎的な「文法理解力」と、それを使いこなす「運用力」力を確認する問題である。

【問題Ⅳ】

「英文構成力」を問う問題である。「論理的な筋道」を接続詞の働きや、ディスコースマーカ―など、繋ぎの言葉を意識する必要がある。

【問題Ⅴ】

基本的な「語彙力」とそれを支える「英文構成力」を問う問題である。入試で扱う英作文では構文への理解度も問われる。身の回りの事象を英語に置き換える力が必要である。

■一般選抜1期「数学」

問1

(1)～(4)は式の展開と因数分解の基礎、(5)は三角比の基礎事項、(6)は確率、(7)は整数と平方根、(8)は不定方程式について、理解度を確認する。

問2

組み合わせの問題である。やや複雑な組み合わせの問題をいくつかの段階に分け各段階の相違を理解し組合せの解答に誘導することにより解答を容易にした。

問3

命題と条件の問題である。必要条件と十分条件の理解度を確認する。

問4

2次関数のグラフとx軸の交点の位置関係に関する問題である。2次方程式の解と係数の関係など、グラフと方程式の関係などの理解度を確認する。

問5

データの分析の問題である。散布図からのデータの量的な読み取りと2つの変量間の関係の読み取り等散布図から読み取れる事柄の理解度を見る。

問6

図形の性質の問題である。正三角形の性質、円周角の定理、三角形の合同の理解度を使い証明を完成させる。穴埋め式の問題にし解答を容易にした。

■一般選抜2期「数学」

問1

小問集合。基礎的な知識を問う問題で、基本事項の理解と正確な計算力が求められている。

問2

集合と命題に関する問題で、必要十分条件の考え方が正確に理解出来ていることが求められている。

問3

2次関数の最小値を求める問題で、文字定数の場合分けにより、最小値が変わるという論理的思考力が求められている。

問4

確率の分野の問題で、独立な試行と確率、反復思考の確率、条件つき確率の理解がなされて正確な確率の計算が出来ることが求められている。

問5

図形と計量分野の三角形への応用に関する問題で、余弦定理を利用して、辺の長さや三角形の面積を求める能力が求められている。

■一般選抜1期「生物」

【問題Ⅰ】

問1

生物種が持つ特徴について基本的知識を問うている。

問2

さまざまな生物の大きさから細胞構造のスケールを推測できるか問うている。

問3

ATPについての基礎的な知識を問うている。

問4

DNAについての基礎的な知識を問うている。

問5

酵素についての基礎的な知識を問うている。

【問題Ⅱ】

問1

細胞分裂が盛んな組織がどの部位であるか問うている。

問2

生物の実験において様々な薬品処理があるが、何のために行っているか理解しているかを問うている。

問3

生物の実験において様々な注意事項があるが、何のために注意しなければならないのか理解しているかを問うている。

問4

染色体についての基礎的な知識を問うている。

問5

顕微鏡操作についての基礎的な知識を問うている。

【問題Ⅲ】

問1～4

ヒトの血糖調節についての基礎的な知識を問うている。

【問題IV】

問 1～6

植物の植生についての基礎的な知識を問うている。

■一般選抜2期「生物」

【問題Ⅰ】

問1

生物の進化について問うている。

問2

生物の細胞構造についての基礎的な知識を問うている。

問3

DNAについての基礎的な知識を問うている。

問4

ATPについての基礎的な知識と代謝、酵素についての基礎的な知識を問うている。

【問題Ⅱ】

問1～5

ヒトの免疫について基礎的な知識を問うている。

【問題Ⅲ】

問1～8

ヒトのホメオスタシスについての基礎的な知識と問うている。

【問題Ⅳ】

問1

食物連鎖についての基礎的な知識を問うている。

問2

図表の読み取りと計算能力を問うている。

問3～5

生態系におけるキーストーン種と間接効果について問うている。

問6～7

生態系における外来種についての基礎的な知識を問うている。